

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

(1) 防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

(2) 年 月 日

(3) 有田市消防長 殿

管理権原者 (4)

住所

氏名

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

電話番号

(5)

(6)

下記のとおり、

防火

防災

管理者を選任 (解任) したので届け出ます。

記

防火 対象物 又は 建築物 その他の 工作物	所在地	(7)	電話 ()				
	名称	(8)					
	管理権原	(9) <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	(10)			
	用途*1	(11)	令別表第1*1	(12) () 項	收容人員*1 (13)		
	種別	(14)	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種				
	区分	名称		令別表第1	收容人員		
	令第2条を適用するもの*2	(15)	() 項				
	令第3条第3項を適用するもの*2	(16)	() 項				
防火・ 防災 管理者 選任	氏名 (フリガナ)	(17)					
	住所	(18)					
	選任年月日	(19)	年 月 日				
	職務上の地位	(20)					
	資格	講習	種別	<input type="checkbox"/> 防火管理 (21) (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)	<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)		
			講習機関	(22)			
		(24) その他	修了年月日	(23) 年 月 日	年 月 日		
				<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 ()	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号		
			<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号	<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号			
	解任	氏名	(25)				
解任年月日		(26)	年 月 日				
解任理由		(27)					
その他必要事項		(28)					
受付欄*3		経過欄*3					
備考							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

【防火・防災管理者選任(解任)届出書記載要領】

項 目		記 載 要 領	
(1) 届出の標題		1 「防火 防災」のうち、該当する方の口印にレを付けてください。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任(解任)を行うときは両方の口印にレを付けてください。	
(2) 年月日		届出書を提出する年月日を記入してください。(例) 令和〇〇年〇月〇日	
(3) あて先		有田市消防長 宛	
(4) 管理権原者 氏名・住所		当該事業所の管理について権原を有する者の住所・氏名を記入してください。ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者職・氏名を記入してください。	
(5) - 「防火 防災」 -		1 「防火 防災」のうち、該当する方の口印にレを付けてください。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任(解任)を行うときは両方の口印にレを付けてください。	
(6) - 「選任(解任)」 -		1 「選任(解任)」のうち、不必要な文字を二重線(=)で抹消してください。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにしてください。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	(7) 所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入してください。	
	(8) 名称	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入してください。	
	(9) 管理権原	当該防火対象物又は建築物その他の工作物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」、管理権原が分かれている場合は「複数権原」の口印にレを付けてください。	
	(10) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物又は建築物その他の工作物について管理権原が分かれている場合、届出をする事業所の名称を記載します。 (例)「〇〇食堂」「〇〇スーパー」「ショップ〇〇」	
	(11) 用途	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を令別表第1に掲げる用途区分に応じて記入してください	
	(12) 令別表第1	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「(12)項イ」、「(15)項」、「(16)項イ」等の要領で記入してください。	
	(13) 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物又は建築物その他の工作物全体の収容人員を記入してください。	
	(14) 種別	政令第3条の防火対象物の区分に応じた該当する方の口印にレを付けてください。	
	(15) ※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入してください。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入してください。	
	(16) ※消防法施行令第3条を適用するもの	1 届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分(規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分)である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入してください。 2 前1の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付してください。	
防火・防災管理者	選任	(17) 氏名	防火・防災管理者となる方の氏名を記入してください。
		(18) 住所	防火・防災管理者となる方の住所を記入してください。(住民登録のしてある住所)
		(19) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の防火・防災管理者として選任された年月日又は届出年月日を記入してください。
		(20) 職務上の地位	防火・防災管理者として選任されたときの組織上の地位を記入してください。(例)「総務部長」「管財課長」等
		(21) 種別	1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合 甲種の口印にレを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の口印に、再講習を受講している場合は再講習の口印にレを付けてください。 (2) 受講した講習が乙種の場合 乙種の口印にレを付けてください。 2 防災管理者

		<p>防災管理の口印にシを付けて、新規講習のみ受講の場合は新規講習の口印に、防火管理再講習を受講している場合は再講習の口印にシを付けてください。</p>
	(22) 講習機関	<p>防火（防災）管理講習を受講した機関名を記入してください。 （例）「（一財）日本防火・防災協会」、「〇〇市消防局（本部）」</p>
	(23) 修了年月日	<p>講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入してください。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入してください。</p>
	(24) その他	<p>講習修了以外の資格で防火・防災管理者として選任する場合の根拠法令及び資格内容を記入してください。 （例）規則第2条第1号（安全管理者）</p>
解任	(25) 氏名	<p>防火・防災管理者を解任される者の氏名を記入してください。</p>
	(26) 解任年月日	<p>管理権原者から防火・防災管理者の任を解任された年月日（又は届出年月日）とします。</p>
	(27) 解任理由	<p>解任となる具体的な理由を記入してください。（例）「退職」「転勤」等</p>
(28) その他必要事項	<p>1 新たに防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記してください。 （例）「新築、増改築、従業員の増加、収容人員の増加」等 2 その他必要な事項を記入してください。</p>	